



①「お役立ち」情報・ひと口 法律メモ 財産を権利のない者から購入した者は、その権利を取得できないか？

ある日Aさんは宝石商のBさんからダイヤの指輪を買いました。しかし、この指輪は泥棒したCからBさんが安値で買い受けたものでした。この場合Aさんは指輪の権利を取得するか？民法192条は動産の善意取得を規定しており、AさんがBさんの無権利につき過失なくして知らず且つ取引が有効で平穩公然と行われた場合は有効にAさんは指輪の権利を取得します。これが不動産の登記のような公示力のない動産につき取引の迅速と安全をまもるため法は規定したものです。またこのような趣旨から動産でも車検証のような公示制度がある自動車にはこの善意取得の適用はありません。

②「季節」情報・秋だ！パワースポットへお出かけ！



近頃話題のパワースポット(大地の力がみなぎる場所)が、色々ありますがその一つ伊勢神宮をご紹介伊勢神宮の正式名称は『神宮』神の中の神と言われるほどの日本神界での中心なのです。

ですから『神宮』と言えば伊勢神宮をさすそうです。参拝の方法は外宮から内宮へ、どちらに参拝する前にもまずお手水で俗界のけがれを落とします。



柄杓を右手にとり水を汲み、左手を清め、次に持ち替え右手を清め、又持ち替え左手に水を溜め口をゆすぎ、もう一度左手を流し、最後に柄杓の柄を流し元の位置に、これが「禊ぎ」に通じる事なんですって。お参りは「二拝二拍手一拝」二回お辞儀をして、二回手のひらを合わせ、もう一度お辞儀をする。

神宮は2000年前から森をそのままに、落ち葉は燃やさず木の根元に、育った木で橋や社を20年に一度建て替えていく。その繰り返しが自然の生き続ける力となり、足を踏み入れた時の涼しげな押し寄せる力と感じられました。

神宮では願い事をするというより、今を生かされていることへの感謝、お礼の手を合わせに行くような大きさがあります。感謝が開運の第一歩だと教えられました、「ありがとうございます」の気持ち大事にしたいものです。

③「メンテナンス」情報・プラグインハイブリッド車ってどんな車！？

自動車には大きく分けて、主にガソリンを燃料にしてエンジンを回して走る「ガソリン車」、電気とモーターで走る「電気自動車」(EV)、それからエンジンとモーターの両方を使って走る「ハイブリッド車」(HV)があります。

そしてもうひとつ「プラグインハイブリッド車」(PHV)という車があるのをご存知ですか？


PHVは、家庭用の電源から車のバッテリーへ充電してモーターを回して走ることが可能で、電気がなくなればハイブリッド車として走ることができる車です。

現在のEV車では、あまり遠くまで走ることができませんが、PHVならEVとHVのいいとこ取りをした車なので、近距離はほとんどEVで走り、ガソリンを使用せずCO2の排出を抑えることができ、遠距離の走行時は、HVとして走るので電池切れの心配がないというスグレモノです。

来年プリウスのPHVも発売予定のようですし(噂ですが・・・)

今後の自動車メーカーの動向が気になりますね。

電気自動車 (EV)




電気とモーターで走行。
航続距離は短い。
走行中にCO2を排出しない。

ガソリン車




エンジンで走行。
航続距離は長いと走行中にCO2を排出する。

ハイブリッド車 (HV)



エンジンとモーターを併用し、効率良い状態で走行。
走行中のCO2の排出量はガソリン車の約半分。

プラグインハイブリッド車 (PHV)



短い距離であればEV車として走行。
電池がなくなったらHV車として走行可能。

MAK通信 発行責任

松山自動車 代表取締役 松山正
大阪府堺市南区畑286-5 TEL 0120-234-028

アクティブ車体 代表取締役 坂本浩司
大阪府堺市西区菱木1-2242 TEL 0120-745-155

KY自動車 代表取締役 内田肇
大阪府泉大津市我孫子182 TEL0725-21-5291

